

新庁舎建設工事に着手

完成イメージ



建築地周辺(現況)

このたび、新庁舎建設工事の制限付き一般競争入札を実施し、工事業者が決定。平成25年12月の完成に向けて、工事がスタートしました。

市ではこれまで、平成23年3月に策定した「加東市新庁舎建設基本計画」や、平成23年12月に作成した基本設計などで、新庁舎の位置や規模、機能などを具体的に検討してきました。建設工事は、平成24年6

月下旬から、建設予定地にある社中央体育館、保健センター、社福祉センター大ホール解体工事と一括して実施し、平成25年12月の竣工を予定しています。(下記のスケジュールをご覧ください)

工事業者は、「TSUCHIYA・美樹工業特定建設工事共同企業体(神戸市中央区)」で、工事費用は23億4,675万円です。

なお、工事の進捗状況については、随時、広報かとうや市ホームページ等でお知らせしていきます。

問い合わせ

企画部企画政策課
(社庁舎)
43・0388

新庁舎建設工事スケジュール

	平成24年							平成25年											
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
解体工事 (社中央体育館などの解体)																			
躯体工事 (庁舎本体の建設)																			
仕上工事 (庁舎本体の仕上げ)																			
外構工事 (周辺の植栽等)																			

環境に配慮した、誰もが使いやすい庁舎に



大会議室



議場



玄関ホール

- 構造 免震構造(鉄筋コンクリート造)
- 階数 5階建て(一部地下1階)
- 階高 25.5m
- 床面積 8,831㎡

●利便性の高いフロア構成

1階に窓口部門や福祉部門、2階に保健センターを配置するなど、市民のみなさまの利便性を最優先しています。

●開放的な玄関ホール

情報発信や待合いスペースとして利用できる、自由度の高い空間構成としました。

●大会議室(約400㎡)を設置

市民のみなさまと職員が共用で使用できます。

●多機能トイレを全フロアに設置

●地中熱を冷暖房に活用

地下約100mの深さまで通したパイプに液体を循環させ、くみ上げた熱を冷暖房や給湯に利用します。このシステムにより、空調に必要な電力を約3%削減することができます。

●太陽光発電

1階フロアの照明に必要な電力を、最大で約50%削減することができます。

●階段室を利用した自然換気システム

●免震構造で防災拠点としても機能

※イラストは完成イメージ

社福祉センター北側の駐車場は利用できません

新庁舎建設工事に伴い、平成24年6月下旬から、「社福祉センター北側駐車場」が利用できなくなります。

社福祉センターや社公民館などにお越しの際は、「社庁舎南側駐車場」または「地域情報センター北側駐車場」をご利用ください。

また、工事現場付近は立入禁止となりますので、ご注意ください。

ご不便をおかけしますが、みなさまのご協力をお願いいたします。

